

教育後援会通信「ちから」



見学会（ソフトピアジャパンにて）



見学会（名古屋港イタリア村）

保護者見学会に参加して

教育後援会副会長 高橋 則 和



今年の保護者見学会は、当初バス2台を予定していましたが、約120名と多くの参加をいただくことができ、バス3台での出発となりました。

午前中に、本校と研究等で関わりが深い、「高度情報基地ぎふ(情場)」づくりの拠点であるソフトピアジャパンを見学しました。ここは、近くても関わりがないとなかなか見ることが出来ません。

関係者からいろいろ説明を受け、理解するには難しい話もありましたが、岐阜県において早くからITの積極的導入を図り、「情報の産業化」、「産業の情報化」、「地域の情報化」、そして「生活の情報化」を進めていて、本校の先生方や卒業生も、今後、深く関わりを持っていかれるとのことで、とても意味のある施設であるということが解りました。

午後からは名古屋港イタリア村を見学し、帰りの車中では先生方から、進学の実状や就職、授業内容、成績に関するお話をいただきました。その後参加された保護者の方一人一人からの質問に対し、その都度答えをいただいていたなかで、皆さんのいろいろな悩みや不安、学生達の学校や家庭での普段の様子などを知ることができ、同じ立場の親として、大変参考になりました。

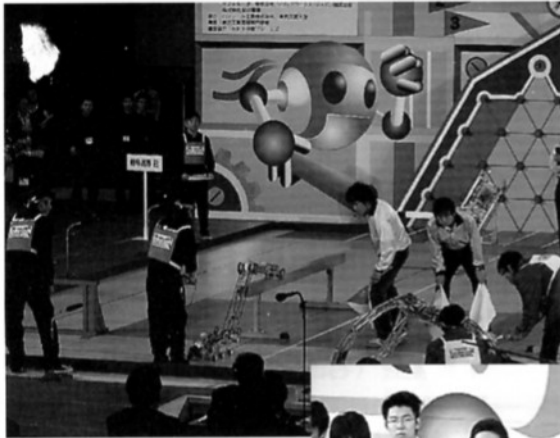
今回、私は二度目の参加となりましたが、やはりとても有意義な一日でした。今後、少しでも多くの保護者の方に是非参加・体験していただけることを願い、見学会の報告とします。

最後に、8月20日から岐阜高専のホームページの中に、教育後援会のページが出来ました。機会があれば一度見ていただき、いろいろな意見・要望等送信していただければ幸いです。

「学校はいま？」 一時の話題、課題を探るー

ロボコン東海・北陸大会準優勝 全国大会出場決定！

去る10月30日金沢高専にて開催されましたロボットコンテスト2005東海・北陸大会において、岐阜高専Hz(ヘルツ)が準優勝を獲得しました。



アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2005 競技概要

競技には、自らアイデアを考えて製作した遠隔操縦型の手動ロボットと、自律走行型の自動ロボットの2種類のロボットを使用する。

舞台は運動会競技でおなじみの障害物競走。まず、バトンを持った手動ロボットが3種類の障害物を克服し、バトンを自動ロボットに手渡す。そして、自動ロボットが高さおよそ3mの壁をよじのぼり、所定の位置にバトンをはめ込むとゴール。赤組・白組の2チームが対戦し、早くゴールした方が勝ちとなる。

退任をまじかに迎えて

後援会の皆様ありがとう



電気情報工学科 北 川 恵 一

昭和41年に岐阜高専に着任して丁度40年経ち、来春定年を迎えることになりました。40年の間には教育後援会との係わり合いは様々なことがあり、一片の紙に記すには余りにも多すぎます。特に平成になってから、教務主事をはじめ学科主任などの学校全体の仕事が多くなり、後援会の皆様と接する機会も多くなりました。地区懇談会、学校説明会、保護者見学会などに数多く参加し、学科を越えてお会いでき、親しくして頂いて感謝しています。

今、社会の少子化の波が岐阜高専にも押し寄せています。いかに多くの受験生を集め、優れた入学生を迎え、優秀な学生を社会に送り出すかが大きな課題です。定員割れをしている大学が100校を超えている現実を直視しますとこれからの岐阜高専も大変です。このため、教職員は学校説明会や中学校訪問などを精力的に広報活動を実施しています。

保護者の皆様にもその一助をお願いしたいと思います。近所、知人などへのクチコミで結構です。今後の岐阜高専が活力のある学校を目指して、皆様にご協力して頂きたいと願っています。これまでの教育後援会の皆様の温かいご厚誼に感謝しつつ、教育後援会が益々発展することを祈念いたします。



海外インターンシップ事業実施のご報告

国際交流委員長 上 原 敏 之

今年も後援会からのご援助をいただき、海外インターンシップ事業を無事に実施することができました。この場を借りまして、保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。今年は、専攻科生で電子システム工学専攻1年の岩間紀貴君と棚橋義夫君、本科生で電気情報工学科4年の長縄潤一君の計3名が海外へ派遣されました。岩間君と棚橋君は、7月17日から8月17日まで株式会社TYKのイギリススターラム工場、長縄君は7月17日から8月14日までカナダのトロント大学などでそれぞれ大変有意義な研修を行ってきました。

このような彼らの貴重な体験と成果を本校のみならず、広く社会に還元することを目的に、10月29日の高専祭公開日に報告会を開催しました。その中で、彼らが共通に得てきたものは、特に語学力に関して、英語を聞いたり話したりすることに自信がついたというものでした。実際にテレビの映画でも、英語で聞くことに抵抗がなくなったとも言っていました。報告会の最後に、その成果を長縄君に英語のスピーチで披露してもらいました。これを契機にさらに語学力向上に努力し、国際舞台で活躍できる技術者となることを期待したいと思います。保護者の皆様には、今後とも本事業にご協力賜りますようお願い申し上げます。



海外インターンシップ壮行会
(校長室にて)

地区懇談会に参加して

西濃地区保護者

早いもので私としては今回で五度目の地区懇となりましたが、毎回ご父兄の方のお話は、低学年では学業と部活動の両立による進級への不安、高学年ではやはり進学、就職の現在の状況などです。

皆さんのお話をお聞きして、そういえば私も同様の不安を持ちつつ懇談会に参加していたなあと今更ながらなつかしく思えました。

ただ、いつも参加してよかったと感じることがあります。それは、自分だけでなく皆さんも同じだとわかり少しだけ安心できたこと。皆さんの不安に対しての先生のご返事を聞くたびに、よく理解できなかったことも回を重ねるごとに少しずつ理解できたことです。

なかなか皆さんの前でお話するには勇気がいりますが、いざ話し出すとそこから他の父兄の方々のご意見をいただいたりして案外参考にもなりました。

在校生のご父兄には、是非保護者として地区懇を上手に活用することをお勧めします。五年間貴重なお話を下さった先生方やご父兄の方々に感謝しております。ありがとうございました。



西濃地区懇談会（受付）



機械工学科分科会

子供の進路決定

5年 保護者

娘が高専にお世話になり早いもので、半年後には卒業を迎えようとしています。あっという間の5年間だったように感じます。3年生までは親としても安心して見守ることが出来た学生生活を送っていましたが、4年生になり免許取得後は行動範囲が広がったせいか見る見る生活は乱れ、成績も坂道を転げ落ちる勢いで下降し正直不安でした。

それでも親としての考えを押し付け反抗することのないようぐっと我慢しつつも時にはゆっくり話し合う時間を取り、なるべく娘がどう考えているのかを理解するよう努力してきましたが、精神的にかなりきつい一年間でした。ただ具体的に進路決定が迫ってきた頃には娘自身から将来どうしたいのか、そのためにこの先大学で何をしたいのかを聞いたときは、その考えが多少親の考えと違っても私たち夫婦は納得し賛成することが出来ました。ここに至るまでにいろんな先生方からは親身になって助言を頂き、時にはきつい苦言も呈して下さったと娘からは後々聞きました。

無事3月に卒業できれば4月からは親元を離れ一人暮らしが始まります。いろいろ遠回りしながらもたどり着いた道です。生活の乱れのないよう初心忘れず頑張ってもらいたいと切に願っています。これまで御世話になった先生方には本当に感謝しております。有難うございました。

県民体育大会で

5年 保護者

先日ある試合で高専の学生さん数人と御一緒する機会がありました。バスの中、年配の方々に混じって多少の戸惑いや緊張が見受けられましたが、いざ試合会場に到着すると、休憩場所確保のシート準備など手際よくお手伝いをしていました。また各自のゼッケンや出場時間をチェックするとそれぞれにアップなどをはじめました。地域行事協力のためとはいえ真剣に試合に取り組んで下さり、成績も皆入賞というすばらしい結果でした。また後片付けも最後までやって下さり、その姿勢には大変感心しました。天気の良い日曜日でした。若者たちにとってはゆっくり寝ていたかったのではないのでしょうか？それともどこかお出かけしたかったのではないのでしょうか？真正公民館で解散するときの「御世話になり有難うございました。失礼します」ということばが非常に印象に残っています。実は春のIH県予選のときにもお見かけしたのですが、そのときはミスをして落ち込んでいた子に気遣いながら言葉をかける仲間、気にしながらもそっと遠くから心配気に見守る仲間の姿がありました。顧問の先生も試合の雑務の合間をぬって選手たちを心配し、とんで見えました。きつい言葉が・・・と思ったら、とても温かい言葉をかけていらっしゃいました。その一部始終を真近で見たとき涙もろい私はハンカチで目頭を押えていたのを記憶しています。高専大会をはじめ、高校関係の試合や大学関係の試合などチーム編成などで他の学校にはない難しさや苦労もあることでしょう。しかし、良き指導者良き仲間とともに築いてきた多くの思い出は一生心に宝物として残ることでしょう。これからも部活動を通して、結果はもちろんですがそれ以上に大切なもの仲間を思いやる心、人としての礼節などを学んでいってほしいです。私個人の試合の結果は・・・？でしたが、皆さんのおかげでさわやかな一日を過ごすことができました。

お知らせ

◎ロボコン報告

全国大会へ出場!!

惜しくも第1回戦にて、敗退となりましたが、岐阜高専B・Hz（ヘルツ）はよくやりました。来年もがんばりましょう。なお、この模様のNHK放映予定は
12月23日（金）NHK総合 午後7:30～8:40
12月24日（土）BSハイビジョン 午後0:10～13:40
放映後「ちから」がお手元に届くことになるかもしれません。

◎寮生スキー研修

平成18年1月14日（土） 行き先 めいほうスキー場

◎吹奏楽部第39回定期演奏会

平成18年3月19日（日）13時～ 場所：羽島市文化センター（058-393-2231）

入場無料 お問い合わせは羽渕教官まで（058-320-1355）

猛練習の成果を是非聴きにきて下さい。

◎第39回卒業式・第10回専攻科修了式の挙行

平成18年3月17日（金）10時～

場所 岐阜工業高等専門学校第一体育館

◎教育後援会役員会

平成18年3月19日（日）10時30分～13時（後日連絡いたします）

◎第44回入学式・第12回専攻科入学式の挙行

（本科）平成18年4月6日（木）9時20分～ 本校：第一体育館

（専攻科）平成18年4月6日（木）13時30分～ 本校：大会議室

■平成18年度教育後援会総会■

日時：平成18年4月6日（木）10時～

場所：岐阜工業高等専門学校第一体育館

多くの方のご出席をお待ちしております

アイデア対決・全国高等専門学校
ロボットコンテスト2005
全国大会

RoboCON
高専ロボコン

12/4（日）会場：国体館



発行：岐阜工業高等専門学校 教育後援会事務局 TEL・FAX (058) 323-8752
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 E-mail: gnctk@yahoo.co.jp